

## 会 議 録

審議会等の 名称	平成29年第2回教育委員会（定例会）
開催日時	平成29年2月14日（火）14：00～14：50
開催場所	山口市役所別館1階第2会議室
公開・部分公 開の区分	非公開
出席者	宮原委員長、横山委員、佐々木委員、竹内委員、佐藤委員、岩城委員
欠席者	
事務局	山根教育部長、末貞社会教育担当理事、眞砂教育総務課長、伊藤教育施設管理課長、江山学校教育課長、山見社会教育課長、中原中央図書館長、磯部文化財保護課副参事、石川教育総務課主幹、岡本教育総務課副主幹
付議案件	議 案 （1）議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について （2）議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について
	<p>宮原委員長      ただいまから、平成29年第2回教育委員会（定例会）を開会いたします。会議録の署名につきましては、竹内委員さんと佐藤委員さんをお願いしたいと思います。</p> <p>                    本日は、議案2件となっております。</p> <p>                    それでは、まず、公開・非公開を確認いたします。</p> <p>                    議案第1号及び第2号につきましては、市議会に上程する案件でございますので非公開にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。非公開に賛成される方は、挙手をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（全員挙手）</p> <p>                    ありがとうございます。それでは、議案第1号及び第2号については、「山口市教育委員会会議規則第9条の2」に基づき、秘密会により審議いたします。</p> <p>                    それでは、議案第1号の議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について、事務局からお願いします。</p>
	<p>末貞社会教      議案第1号について御説明を申し上げます。</p> <p>育担当理事      初めに、資料番号①、山口市教育委員会協議会議案の1ページをお開きください。議会の議決を経る議案に対する意見の申出につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、平成29年度教育費予算につきましてお諮りするものでございます。</p> <p>                    この次の2ページから12ページまででございますが、こちらが平成</p>

29年度山口市一般会計予算に係る議案の写しでございます。

このうち、9ページを御覧ください。9ページの一番下の枠でございます。款10教育費に、予算額53億7,372万6,000円を計上いたしております。内訳は、その下の項の1教育総務費から、次のページでございます。次のページの下段、項6保健体育費までに記載しているとおりでございます。

続きまして、その下の枠でございます。款11災害復旧費のうち、項3文教施設災害復旧費に300万円を計上いたしているところでございます。

続きまして、資料番号②の議案参考資料の1ページを御覧ください。

平成29年度教育費当初予算でございますが、こちらの資料は、ただいま御説明を申し上げました議案の説明資料として作成をされます歳入歳出予算事項別明細書の写しでございます。先ほど御説明いたしました議案には、議決科目でございます款と項のみが記載されております。こちらの歳入歳出予算事項別明細書には、2ページから3ページまで総括表がついておりますけれども、4ページ以降は、執行科目でございます目と節、先ほどは款と項でしたが、目と節ごとの予算額の詳細が記されているものでございます。恐れ入れますが、御参照いただければと存じます。

続きまして、資料番号③の平成29年度予算概要、A4横の資料でございます。こちらを御覧いただければと思います。

資料をめくりまして、裏側でございますが、右側に平成29年度教育委員会当初予算（歳出）総括表がございます。こちらの平成29年度当初予算額が42億1,858万8,000円でございます。先ほど議案のところでは申し上げた五十数億という数字と異なっておりますけれども、こちらのほうは、職員人件費を除きましたいわゆる純粋な事業費のみの予算でございます。

また、平成28年度の当初予算額と比較いたしまして3億8,827万8,000円の減となっておりますが、これは、国の第2次及び第3次補正によりまして、平成29年度に実施を予定しておりました屋内運動場の吊り天井などの事業の前倒しをいたしまして、今年度の補正予算として計上いたしますことによるものでございます。

補正予算額の総額でございますが、12月と、この後お諮りします3月分と合わせますと、12億3,276万円でございます。今年度の補正予算額とこちらにございます新年度の当初予算額を合計いたしますと、54億5,134万8,000円となりまして、平成28年度と比較しますと、8億4,482万2,000円の増額となっております。

以下の資料でございますが、こちらは、課ごとに歳入歳出予算額をそれぞれ事業別に記載しておりますが、恐れ入りますが、こちらも御参照

いただければと存じます。

次に、資料番号④の平成29年度当初予算に関する資料を御覧ください。

こちらの資料で平成29年度予算の全体概要と、教育委員会所管の主要な事業につきまして御説明させていただきます。

まず、2ページを御覧ください。

山口市の平成29年度予算のイメージ図でございます。山口市にとりましての平成29年度でございますが、①、②、③とございますが、まず、①のところで、計画期間を平成29年度までといたします山口市総合計画、これに掲げます施策の総仕上げに取り組む年ということにしております。また、②のところで、平成27年度に策定をいたしました山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略のもと、地域社会の最重要課題であります定住促進と少子化対策に全力で取り組んでいく年であります。さらに、③でございますが、次なる10年に向けまして、第二次山口市総合計画への架け橋となるよう取り組みを重点的に進めていく年であるといたしまして、平成29年度予算を「定住実現 更なる挑戦」予算と位置づけております。

そして、その下でございますが、平成29年度予算における未来を創る「二つの挑戦」といたしまして、山口都市核と小郡都市核を中心に、高次都市機能が集積する広域県央中核都市づくりと、広大な市内各地域の個性が際立ち、あらゆる世代が将来にわたって住み続けることができるようなまちづくりを目指し、21世紀の個性と活力を共に創る「協働によるまちづくり」を進めることとしております。

また、その下でございますが、豊かな暮らし「四つの価値創造」といたしまして、消費喚起、地域雇用の創出、少子化対策、総合浸水対策、健康都市づくりをはじめとした各分野におきまして、市民の関心を受ける、関心を実現する取り組みを進め、あらゆる世代が暮らせる価値を創造する、特に、学び、アート、観光、スポーツ等の分野を中心に本市の個性を際立たせる個性力の展開を図ることといたしております。

続きまして、6ページをお開きください。

6ページからは平成29年度予算のまちづくりの概要といたしまして、ただいま御説明させていただきました、未来を創る二つの挑戦と、豊かな暮らし四つの創造、これらにつきまして、主要な事業がこれ以降掲載されております。このうち教育委員会分について御説明させていただきたいと存じます。

はじめに、その次の8ページのところでございます。上から2番目の歴史文化基本構想策定事業でございます。歴史文化基本構想策定事業では、山口市の歴史資源を活用したまちづくりのマスタープランとなります歴史文化基本構想を策定いたします。平成29年度は、各地域の御協

力を得て、歴史資源の総合的把握調査を実施することとしております。

次に同じ8ページの下から4番目でございます。築山跡第1期整備事業では、築山跡のうち菜香亭跡地を中心とします史跡整備を行います。平成29年度は、整備基本計画の策定及び基本設計を実施することといたしております。

次に、少しページが飛びます。14ページを御覧ください。上から2番目でございます。社会教育活動推進事業では、地域交流センターの活動推進委員会が行う社会教育・生涯学習活動を支援するための補助金を交付するとともに、次世代を担う若者を対象としました社会教育事業を各地域交流センターで実施することといたしております。

続きまして、16ページを御覧ください。上から2枠目の歴史文化基本構想策定事業につきましては、ただいま御説明させていただいたとおりでございます。再掲でございます。

次の名田島南蛮樋保存整備事業では、平成28年度の基本設計に続きまして、平成29年度は発掘調査及び実施設計を実施することとしております。

次の鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業では、山口大学を初めとした関係者と連携いたしまして、昭和48年に史跡指定を受けました周防鑄銭司関連史跡の調査を実施いたします。平成29年度は、発掘調査や普及活動を実施することといたしております。

常德寺庭園保存整備事業では、平成28年度の実施設計に続き、平成29年度は、保存整備工事に着手することといたしております。

またページが少し飛びます。25ページをお願いします。教育なら山口の環境づくりでございます。上から順に御説明させていただきます。

はじめに、小中学校の全教室へのエアコン整備につきましては、エアコン整備に向けた取り組みといたしまして、平成29年度はPFI方式による整備に係る導入可能性調査を実施いたしまして、整備手法について検討を行うことといたしております。

次に、情報教育環境整備事業では、ICT機器の導入、情報教育専門員・支援員の配置など、小中学校のICT教育の関係づくりを進めてまいります。平成29年度と30年度の2カ年で、全小学校へのタブレット端末の導入等の整備や全普通教室への電子黒板等の整備を実施する予定でございます。

次に、グローバル人材育成事業では、山口・公州ジュニア交流隊の受け入れ支援や、幼・小・中学生を対象とした外国語にふれあう機会の提供、ICT活用体験として、簡単なプログラミング体験やデジタル機器を活用した課題対応体験を行うこととしております。また、英語指導助手配置事業では、10名の外国語指導助手を配置することといたしております。

次の、子ども芸術体感事業では、小中学校の体育館等を会場に、演劇や音楽公演を実施するなど、子どもたちの感性を育む取り組みを進めてまいります。また、山口情報芸術センターと連携し、体験型ワークショップを実施することといたしております。

次に、いじめ・不登校への対応では、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを積極的に活用できる体制づくりに加えまして、平成29年度は、新たに専門相談員を配置いたしまして、家庭訪問やカウンセリング体制の強化を図ることといたしております。

また、教育支援センターにつきましては、名田島にごぞいますあすなる第1教室を小郡地域に移転新設をいたしまして、4月より運用を開始する形となります。あすなる第2教室につきましては、平成29年度に増築工事を実施することといたしております。

次に、コミュニティスクール推進事業、地域ぐるみ子育て支援推進事業では、引き続き、特色ある学校づくり、学校経営の研究・実践について支援を行うとともに、地域が有する人材や教育力を発掘、活用する地域ぐるみの子育てを展開するため、各地域におけるコーディネートを継続して行ってまいります。

次に、学習支援事業では、特別支援教育補助教員、確かな学力アシスト補助教員、観察実験アシスタントなど、各学校に配置することによりまして、児童生徒の確かな学力向上を図ることといたしております。

続きまして、26ページを御覧ください。「日本一本を読むまち」でございますが、市立図書館6カ所におきまして、計画的な図書資料の整理更新を進めるとともに、図書館利用者の増加と利用者層の拡大を図るため、各種講座や企画展示、イベント等の開催及び第3次図書館サービス計画の策定などを実施することといたしております。また、小中学校におきましては、図書館指導員22名の配置や読書ノートの配布などを実施することといたしております。

次に、児童数増加校への事業では、小学校施設増改築事業といたしまして、児童数の増加に伴う教室不足に対応するため、平成29年度は、大歳小学校校舎の増築工事及び小郡南小学校校舎の増築設計を実施することといたしております。また、小学校プール改修事業といたしまして、大歳小学校プールに増改築工事を実施することといたしております。

次に、こまめな予防保全型改修で学校施設を長持ちのところでございますが、市内小中学校施設につきまして、予防保全型の長寿命化工事などを進めまして、児童の安心安全を確保いたします。平成29年度につきましては、こちらに記載の各事業を実施することといたしております。

次に、吊り天井の撤去工事の加速などがございますが、災害時の避難場所となります屋内運動場の防災機能を高めることといたしております。



	<p>先ほど御説明申し上げましたように、国の第2次及び第3次補正によりまして、平成29年度に予定しておりました事業を前倒しいたしまして、今年度の補正予算額として計上いたしております。対象事業につきましては、記載のとおりでございます。</p> <p>最後に、27ページを御覧ください。下から3枠目でございますが、歴史民俗資料館管理運営事業につきましては、大内文化や明治維新をはじめとした企画展示、小中学校の郷土学習や体験学習などを充実することといたしております。</p> <p>次の歴史文化基本構想策定事業と鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業につきましては、再掲でございます。先ほど説明させていただいたとおりでございます。</p> <p>私からの説明は以上でございます。よろしく申し上げます。</p>
宮原委員長	それでは、議案第1号について、御意見や御質問はございませんか。
竹内委員	資料③の教育総務課、歳入のところで、給食配送事業収入というのは、どのようなものですか。
宮原委員長	眞砂課長。
眞砂教育総務課長	学校給食の配送につきましては、業者に委託をしております。その業者に、市で持っております給食配送車をお貸しして配送業務をやっておりまして、その車の賃借料という形で収入が入ってまいります。
宮原委員長	ほかに何かございませんか。佐々木委員。
佐々木委員	先ほどの御説明で、事実上8億円の増額、そういった御説明があったと思いますけど、そういたしますと、基本的には昨年度並みであるとか、あるいは個々の目とか節レベルの支出が、およそ昨年度並み、またはそれ以上の予算がついているものと思っています。そうした中で、特に減ったものといえますか、全て8億円の増額ではない形での資料提示であると思いますが、何か特徴的なものはありますか。特になければ結構ですが。増額されているので特にはないと思いますけども、解釈としては、8億円程度の増額があるので、例えば、ここに予算がかなりついたとか、あるいはここは必要ないので削ってあるというふうなことが、大まかなところについて、一、二点で構いません。
宮原委員長	はい。
末貞社会教育担当理事	一番増えているのは、国の経済対策もございまして、屋内吊り天井の撤去工事費でございます。平成29年度に当初予定していた以上に、かなりの補助金が出ておりまして、先ほど申し上げましたように10億円以上の補正予算をつけていただいております。それ以外のところでは、ICT環境の整備に関するタブレット端末の購入費が、予算的には大きなものとなっております。
宮原委員長	新規事業、例えば新規事業とか拡充事業の中で。

	<p>佐々木委員      総合教育会議でも少し触れられていましたが、市が独自に支援員を雇っているようなものについても、昨年度並みの予算がついたのでしょうか。</p>
	<p>末貞 社会教 育担当理事      総合教育会議の中でも、施設関係やICT関係の問題、子どもの学習環境の問題、カウンセラーに関するものなど、いろいろと取り上げていただきましたが、全体的に限られた予算の中で、必要な予算を確保できたものと思っております。</p>
	<p>宮原委員長      私も、全体的に予算がふえて、いろいろなことが以前より充実しているのではないかと思いますけど、資料の見方が難しいです。拡充事業と書いているけれども、予算は減っているとか、例えば、資料③の8ページの教育費、項2小学校費、目3学校建設費の2番目、小学校施設長寿命化事業費ですが、この事業は「拡充事業」となっていますが、予算が減っています。この中のエアコン設置検討業務というのが新しい業務ですが、この内容が拡充されているという意味での拡充で、全体的な予算としては、昨年比で減っているという意味なのでしょうか。</p>
	<p>伊藤 教育施 設管理課長      学校建設費の長寿命化事業費でございます。こちらは拡充事業としてエアコンの調査をするともに、長寿命化計画の策定業務も加わりまして、これらに関する事業費は、拡充しております。</p> <p>一方で、1行目の老朽化した学校施設の改修・長寿命化を行うもの、2行目の大殿小学校長寿命化工事がございますが、この工事は、平成29年度に実施する予定でございましたが、国の交付金がついたということで、12月に補正を行いまして、工事費の大部分を平成28年度に前倒ししております。その関係で、平成29年度当初予算としては、前年度より減っているということでございます。</p> <p>同じく、ページの一番下の小学校施設安心安全推進事業費についても、前倒しの関係で減っております。</p>
	<p>山根 教育部 長      とてもわかりにくい話でしたけど、国の交付金がついた関係で、平成28年中に補正を組んだところございまして、伊藤課長が説明したとおりでございます。もともと平成29年度に実施する予定であったものを、平成28年度に補正予算として前倒しをするものでございます。事業の着手は平成29年になりまして、いわゆる15カ月予算で組むというものでございまして、わかりづらいところがあったと思います。</p> <p>平成29年度に国が、どういう交付金をつけてくるかはわかりませんが、今回は、そういう財源を利用して前倒し実施するものでございます。</p>

	<p>エアコンの導入可能性調査につきましては、建築費等と比較すれば、それほど大きな予算ではございませんが、議会でも答弁いたしましたとおり、新たに1,100万円を予算計上いたしたところでございます。調査結果がどうなるかはわかりませんが、この調査は、平成29年度教育予算の目玉として捉えているところでございます。</p> <p>こうした事業につきましては、今後、他の自治体におかれましても、本市の状況を見ながら、検討されるものと思っており、金額は1,100万円でございますが、他に先んじて実施いたすことができる本事業は、平成29年度の本市教育委員会の目玉事業となるものでございます。</p>
宮原委員長	<p>わかりました。見方がすごく難しいと思ったので、拡充事業があるとき単純にふえるというわけではないのですね。補正予算があるにもかかわらず、その掲載がなかったからわかりにくかったのですね。</p> <p>すみません、もう1つ。資料④の25ページ、エアコン整備については新規の事業ということでわかり易いのですが、3つ目のグローバル人材育成事業と英語指導助手配置事業に「新」と書いてあります。どういふ点で「新」なのでしょう。まったく新しい事業でしたでしょうか。</p> <p>山見課長、お願いします。</p>
山見社会教育課長	<p>これら2つの事業のうち、グローバル人材育成事業を新規事業という形で、その下の英語指導助手配置事業につきましては、平成28年度と同様の既存事業という見方をさせていただければと思います。</p> <p>グローバル人材育成事業につきましては、文章の前半部分にわたりますが、御存知のとおり、山口・公州ジュニア交流隊という形で既に実施しておりましたが、本事業名では実施していなかったというところがございます。</p> <p>また、幼・小・中学生を対象とした外国語にふれ合う機会の提供といたしまして、こちらにつきましても、今年度まで3カ年をかけまして、小学生、中学生を対象とした機会の提供を行ってまいったところでございますが、小学低学年のニーズが高いということで、これを幼稚園、幼児まで拡大いたし、先ほどの交流会事業とこの外国にふれあう機会の提供、すなわち、既存のイングリッシュキャンプ開催事業との組み換えを行い、新たな形でのグローバル人材育成事業を実施するという意味で、新規事業といたしているところでございます。</p> <p>以上でございます。</p>
宮原委員長	<p>わかりました。ありがとうございました。</p> <p>ほかにはございませんか。</p>
横山委員	<p>資料③の7ページ、太陽光の売電収入の予算が1,000円になったのは、何か理由があるのでしょうか。平成28年度予算の130万円と比較して、金額が極端に違っていましたので。</p>
宮原委員長	<p>伊藤課長。</p>



	<p>伊藤教育施設管理課長　これにつきましては、今までの予算の組み方を詳しくは存じておりませんが、実際の余剰売電収入が月何百円という、実態に合わせた形の予算を作成いたしましたものでございます。</p>
	<p>横山委員　事業開始最初、メーカーさんから、これくらいは売れるのではという提案があったのではないですか。</p>
	<p>伊藤教育施設管理課長　それについても承知はいたしておりませんが、実際の収入状況から今後を見込みまして、年に数百円というところでございます。</p>
	<p>横山委員　現実に合わせてということですね。</p>
	<p>伊藤教育施設管理課長　はい、そうでございます。</p>
	<p>岩城委員　売電収入につきましては、結果的にわずかな額になったかもしれませんが、学校の中で消費するという考え方で、発電したものをそのまま消費してしまったため、売電が少なかったという解釈でよいと思います。</p>
	<p>横山委員　電気料金が安くなったということでよいですか。プラスの売電収入があると思っていたけど、実際には、ほとんどなかったと。</p>
	<p>伊藤教育施設管理課長　太陽光発電にはモニターがございまして、それが幾らかの電気を使っているようでございます。</p> <p>余剰の売電につきましては、ニュース等によりますと、売電収入とするためには、その収入を上げるための機器が必要になるとのことでございます。学校の電気代として使用できることと、児童たちに、太陽光発電をしていますよということを、モニターを通じて学んでもらうということが趣旨でございます。そうした中で、わずかではございますが収入もあるというところでございます。</p>
	<p>横山委員　聞きながら考えたらわかりました。</p>
	<p>宮原委員長　ほかにはございませんか。それでは、議案第1号について、承認される方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございます。では、原案のとおり決定いたします。</p> <p>続きまして、議案第2号議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について、事務局からお願いします。伊藤課長。</p>

伊藤教育施設管理課長 私からは、議案第2号に係る平成28年度山口市一般会計補正予算のうち増額補正について御説明いたします。

資料①の13ページ以降でございます。13ページ、議案第2号「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」お諮りするものでございまして、14ページに補正予算の歳入歳出額を上げておりまして、款項ごとの補正の額につきましては、15ページ以降でございます。

そのうちの増額分につきましては、議案参考資料②の49ページ、3月補正予算（一般会計）の概要を御覧ください。

(1) 増額補正でございます。小学校施設安心安全推進事業1億5,000万円、中学校施設安心安全推進事業7,000万円、計2億2,000万円を追加計上いたしております。

同じく60ページを御覧ください。小学校施設安心安全推進事業費といたしまして、国の補正予算による追加内示がございましたので、この交付金を活用し、屋内運動場の吊り天井撤去等の改修工事を行うものでございます。

一番下の表に、吊り天井撤去スケジュールを示しております。今年度は、既に12月補正により、4校の撤去等の工事を前倒して実施することといたしておりましたが、アンダーラインで示しておりますとおり、3月補正において、さらに3校の撤去等工事を前倒して実施することといたしたところでございます。

続いて、61ページを御覧ください。

中学校施設安心安全推進事業費も小学校と同様、国の補正予算による追加内示の交付金を活用し、屋内運動場の吊り天井撤去等の改修工事を行うものでございます。

一番下の表の下段に吊り天井撤去スケジュールを示しております。今年度は、既に12月補正により2校の撤去等工事を前倒して実施することといたしておりましたが、アンダーラインで示しておりますとおり、3月補正により、さらに1校の撤去等工事を前倒して実施することといたしたところでございます。

これらの結果、小学校、中学校の屋内運動場の吊り天井撤去は、学校施設の安全上、喫緊の課題でございましたが、このように、順調に撤去を進めることになり、今後の国の交付金次第では、早ければ平成30年度にも吊り天井の撤去を完了することができるものと考えております。

続きまして、資料④の26ページを御覧いただけたらと思います。

26ページの一番下でございます。先ほどの議案第1号と重複いたしますが、ここに、小学校施設安心安全事業、補正額として5億4,455万円、中学校施設安心安全推進事業に補正3億300万円といたしております。これらの数字は12月補正で前倒ししたものと、今回の3月補正で前倒しするものを加えた金額でございます。

続きまして、繰越明許費のうち教育施設管理課所管分について御説明いたします。

資料①の議案に戻りまして、20ページを御覧ください。

款10教育費、項2小学校費につきましては、小学校施設増改築事業に係る経費のうち、3,201万2,000円、小学校施設長寿命化事業に係る経費のうち3,990万円、大内小学校校舎増築事業に係る経費のうち9,771万1,000円、小学校施設安心安全推進事業に係る経費のうち1億5,000万円を翌年度に繰り越そうといたすものでございます。このうち、小学校施設増改築事業に係る経費につきましては、校舎等解体工事に当たって地元との調整に不測の期間を要したものの、小学校施設長寿命化事業につきましては、機器の調達及び学校調整に不測の期間を要したものの、大内小学校校舎増築事業に係る経費につきましては、新校舎増築工事は完了いたしました。隣接する市道の拡幅に係る屋外整備工事に当たり地元との調整に不測の期間を要したものでございます。小学校施設安心安全推進事業につきましては、先ほど増額補正で御説明いたしました、来年度以降に予定しておりました小学校の屋内運動場の吊り天井撤去等改修工事に係る費用につきまして、本年度に前倒ししますものを翌年度に繰り越そうとするものでございます。実際の吊り天井撤去等の工事は、設計などの準備が整った本年秋から半年程度と考えております。

次に、同じページの款10教育費、項3中学校費につきましては、中学校施設安心安全推進事業に係る経費のうち、7,000万円を翌年度に繰り越そうとするものでございます。これも、先ほど増額補正で御説明いたしました、来年度以降に予定しておりました中学校の屋内運動場の吊り天井撤去等改修に係る費用につきまして、今年度以前倒ししますものを翌年度に繰り越そうとするものでございます。小学校と同じく、実際の吊り天井撤去等の工事は、設計などの準備が整った今年秋から半年程度と考えております。

以上で、教育施設管理課所管分の説明を終わります。

宮原委員長      では、磯部文化財保護課副参事、お願いいたします。

磯部文化財保護課副参事      引き続きまして、文化財保護課所管分について御説明を申し上げます。資料は、議案資料①の20ページ、参考資料②の62ページを御覧ください。

	<p>まず、資料①の20ページ、款10教育費、項5社会教育費のうち、十朋亭周辺整備事業につきまして、平成28年度予算1,358万3,000円のうち、989万2,000円を平成29年度に繰り越そうといたすものでございます。</p> <p>大殿大路にございます山口市の史跡十朋亭は、山口の豪商萬代家の離れとして建てられ、幕末に藩庁が山口市に移された際、藩主の宿舎として使われた建物でございます。周布政之助や久坂玄瑞、伊藤博文、井上馨など、多くの志士たちが止宿いたしたところでございます。昭和57年に市の史跡に指定され、平成16年に萬代家より山口市に寄附されましたことから、広く一般に公開してまいったところでございます。平成26年度に同じく萬代家から周辺の母屋等が山口市へ寄附されましたことから、十朋亭を中心とした一帯を、明治維新を学べる拠点施設として位置づけされた活用計画が決定いたし、現在、文化交流課によって整備事業が行われております。</p> <p>これにあわせて、文化財保護課が所管する十朋亭も劣化した部分の改修工事を行うことといたしましたが、工事中進入路等の地元協議に不測の時間を要したことや、不測の劣化部分が見つかったことなどにより施工期間を見直すことといたしたため、これを繰り越そうとするものでございます。説明は、以上でございます。</p>
宮原委員長	末貞担当理事、お願いいたします。
末貞 社会教育担当理事	<p>全体事業についてでございますが、資料番号②議案参考資料の49ページを御覧ください。3月補正予算のうち増額補正につきましては、また、繰越明許費につきましては、各課より御説明を申し上げましたとおりでございます。そのほか、減額補正につきましては、49ページの(2)減額補正に記載いたしております。こちらの備考欄にございますように、入札による落札減でございますとか、事業実績に伴いまして、予算の整理をするため補正予算に計上いたすものでございます。</p> <p>議案2号についての説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。</p>
宮原委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議案第2号について、御意見や御質疑はございませんか。御意見や御質問がないようでしたら、議案第2号について、承認される方は挙手お願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p>

	<p>それでは、原案のとおり決定いたします。</p> <p>以上で、本日の付議案件については終了いたしました。</p> <p>次回の定例会は、こちらの第2会議室で、3月24日金曜日、午後2時からの予定です。</p> <p>以上をもちまして、平成29年第2回教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れさまでございました。</p>
署名	<p>上記のとおり相違ありません。</p> <p>平成29年2月14日</p> <p style="text-align: right;">委員長 _____</p> <p style="text-align: right;">署名者 _____</p> <p style="text-align: right;">署名者 _____</p> <p style="text-align: right;">会議録調製 _____</p>